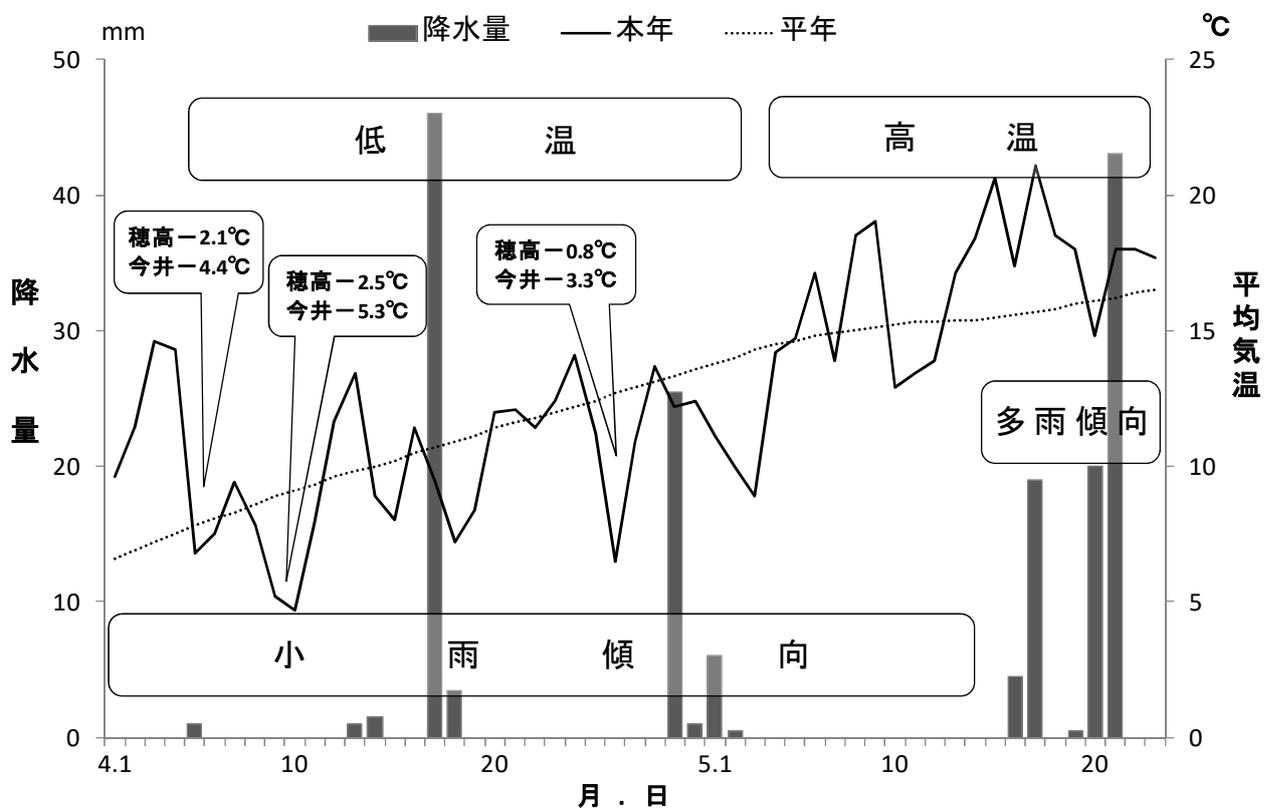


## 令和3年 作物技術普及情報 第8号 (麦の生育状況・成熟期予測について)

令和3年 気象経過(穂高アメダス 4月1日～5月23日)



### 1 気象状況

5月連休の後半以降は高温傾向となっています。5月25日気象庁発表の3ヶ月予想では、6月は曇りや雨の日が多く、気温も平年並みから高く、降水量も平年並みから多いと予想されています。

## 2 麦の生育状況と成熟期予測

- 5月26日現在、生育の良好な圃場の現在の生育ステージは、以下の通りです。

【大 麦】 登熟中期～後期  
 【小 麦】 開花終期～登熟初期

- 5月23日現在の積算気温による成熟期の推定をお送りいたします。コンバインや乾燥施設の稼働準備や収穫作業にご活用ください。
- 大麦の成熟期は平年よりやや早く、6月3～5日頃より収穫時期を迎えると予想されますが、凍霜害を受けて穂数が少ない圃場は予想より収穫時期が早まることもあるのでご注意ください。

【参考】 登熟積算気温による大・小麦の成熟期の推定(5月23日現在)  
 成熟期までの積算気温を大麦は650～700℃、小麦は850～900℃として推定しています。  
 平均気温は穂高アメダス値です。5月23日までは本年値、以降は平年値を用いています。

月 日	平均気温	大 麦				小 麦			
4月20日	12.0	4月20日出穂圃場							
4月21日	12.1		12						
4月22日	11.4		24						
4月23日	12.4		36						
4月24日	14.1		50						
4月25日	11.2		61	4月25日出穂圃場					
4月26日	8.5		68						
4月27日	10.9		79						
4月28日	13.7		92						
4月29日	12.2		105						
4月30日	12.4		117		4月30日出穂圃場				
5月1日	11.1		128		67	5月1日出穂圃場			
5月2日	10.0		138		77				
5月3日	8.9		147		86				
5月4日	14.2		161		100				
5月5日	14.7		176		115			5月5日出穂圃場	
5月6日	17.1		193		132				
5月7日	13.9		207		146				
5月8日	18.5		225		164				
5月9日	19.0		244		183				
5月10日	12.9		257		196				5月10日出穂圃場
5月11日	13.4		271		209				
5月12日	13.9		285		223				
5月13日	17.1		302		240				
5月14日	18.4		320		259				
5月15日	20.6		341		279				
5月16日	17.4		358		297				
5月17日	21.1		379		318				
5月18日	18.5		398		336				
5月19日	18.0		416		354				
5月20日	14.8		430		369				
5月21日	18.0		448		387				
5月22日	18.0		466		405				
5月23日	17.7		484		423				
5月24日	16.6		501		440				
5月25日	16.8		518		456				
5月26日	16.9		534		473				
5月27日	17.1		552		490				
5月28日	17.2		569		508				
5月29日	17.4		586		525				
5月30日	17.5		604		542				
5月31日	17.7		621		560				
6月1日	17.9		639		578				
6月2日	18.0	成	657		596				
6月3日	18.2	成	675		614				
6月4日	18.3	成	694		633				
6月5日	18.5		712	成	651				
6月6日	18.6		731	成	670				
6月7日	18.8		750	成	688				
6月8日	18.9		769		707	成			
6月9日	19.0		788		726	成			
6月10日	19.1		807		745	成			
6月11日	19.2		826		765				
6月12日	19.4		845		784				
6月13日	19.5		865		804				
6月14日	19.6		884		823				
6月15日	19.7								
6月16日	19.8								
6月17日	19.9								
6月18日	20.0								
6月19日	20.1								
6月20日	20.2					成			
6月21日	20.3					成			
6月22日	20.4					成			
6月23日	20.5						成		
6月24日	20.6								
6月25日	20.8								
6月26日	20.9								
6月27日	21.0								
6月28日	21.1								
6月29日	21.3								
6月30日	21.4								

### 3 麦の収穫作業

- 本年は凍霜害を受けて、圃場ごとに成熟のばらつきが大きいため、収穫時期の判断が非常に難しい年になると思われます。
- 収穫にあたっては、圃場毎の生育状況を把握し、収穫目合わせの回数を増やして、どの圃場から刈り取りを開始するか？、どの順番で刈り取りを進めるのか？ と言った検討をこまめに行い、収穫作業にのぞんでいただければと思います。

以下に、刈り取り案を作成しましたのでご参考下さい。

#### 【刈り取り案】

- 1 成熟が概ね均一な圃場から収穫する。その後に成熟が不均一な圃場を収穫する
- 2 成熟が不均一な圃場は、成熟した部分の割合が多い圃場から収穫する
- 3 最後に成熟が一番遅れている圃場を収穫する

- 乾燥調整にあたっては、水分ムラ・成熟ムラの大きい麦が収穫されると思いますので、可能でしたら区分受け入れして乾燥調整していただければと思います。

### 3 麦の赤かび病対策について

- 開花期から2週間位の間、降雨期間中の温度が高く、降雨期間中の気温が高いほど感染しやすくなります。  
また、比較的低温でも降雨時間（穂の濡れ時間）が長いと感染リスクが高まるので注意が必要です。

- 5月25日現在、大麦では開花期後半、小麦では開花期前半に感染しやすい条件に遭遇しており、注意が必要な状況です（下記5月25日現在の赤かび病感染リスクの判定をご覧ください）。
- 今後気温が高めに推移し、降雨があると、凍霜害の被害を受けた箇所にも赤かび病が発生する場合も考えられます。このため今後も圃場を巡回していただき、発生の有無の確認をお願いします。

5月25日現在 赤かび病感染リスクの判定  
（平22技術情報より作成）

月日	連続 降水時間	降水期間 中の平均 気温	感染 リスク	生育ステージ	
				大麦	小麦
4月20日				出穂始 ～ 穂揃い	
4月21日					
4月22日					
4月23日					
4月24日					
4月25日					
4月26日					
4月27日					
4月28日					
4月29日	19	12.4	なし		
4月30日					
5月1日	5	11.2	なし		
5月2日					
5月3日					
5月4日					
5月5日					
5月6日					
5月7日					
5月8日					
5月9日					
5月10日					
5月11日					
5月12日					
5月13日					
5月14日					
5月15日					
5月16日	6	14.9	なし		
5月17日	14	19.7	注意		
5月18日					
5月19日	1	16.8	なし		
5月20日	9	13.6	なし		
5月21日	12	15.8	やや注意		
5月22日					
5月23日					
5月24日					
5月25日					
5月26日					